



松村ゆうき

[会派] 府中市議会 市政会 ◆建設環境委員会 委員長
◆学校施設老朽化対策特別委員会 委員

ゆうきの市政通信

第16号

●発行/松村ゆうき
〒183-0032 東京都府中市本宿町2-20-8 Tel.042-369-1166

●発行日
令和4年4月28日

ごあいさつ

Greeting

府中市では、令和4年の第1回府中市議会定例会が2月21日から3月22日の計30日間の日程で開催されました。現在の我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって様々なところで影響を受けております。1月の景気は一部弱さが見られるものの持ち直しの状況が見受けられておりました。しかしながら3月頃からはウクライナ情勢等により景気も不透明感が見られる中で経済においても様々な影響を受け、今後も注視する必要があります。そのような中、昨年度の府中市の財政状況は新型コロナウイルスによって大きく市税に影響を受けると見込んでいました。しかしながら結果は市税の減収にはなりません。引き続きコロナウイルス感染対策のために各施策の推進を行うとともに、新しい生活様式に対応するよう進めていかなければならないと感じております。

また令和4年度は、府中市として最上位計画として掲げている第7次府中市総合計画が始動する事となり次なるステージへ進むこととなります。これからも時代の変化や環境に柔軟に対応し、市民ニーズを的確に捉えて頂けるように取り組んでまいります。

令和4年度予算

一般会計

1209億4000万円

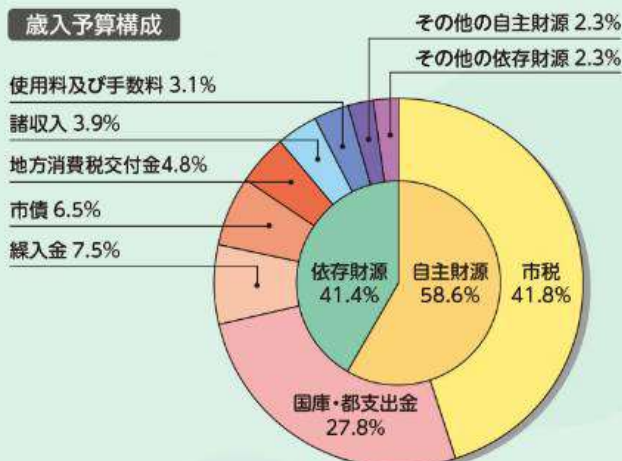
特別会計

508億4779万4千円

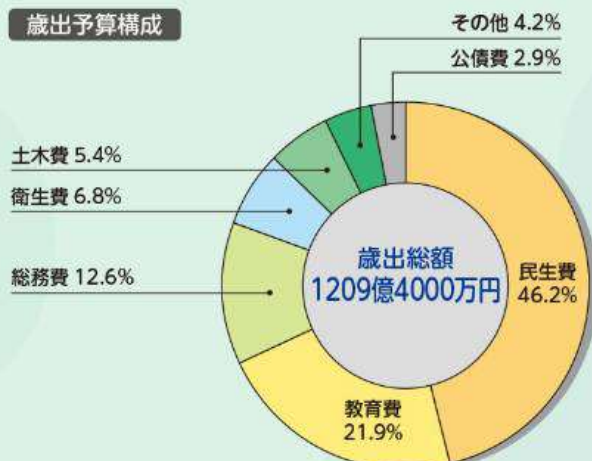
公営企業会計(競走事業・下水道事業)

970億3941万4千円

歳入予算構成



歳出予算構成



●第7次府中市総合計画の策定●

テーマ 「絆をつむぎ未来をひらく心ゆたかに暮らせるまち府中」

総合計画とは？

令和4年度から令和11年度の計8年間を計画期間と定め、府中市として最上位の計画と位置づけている。

【策定までの経緯】

市民検討会議やタウンミーティング、グループミーティングなど様々な機会を通じて進めてきました。多くの市民の方々の声が反映され総合計画審議会において市長へ答申を出され様々な過程を経て策定されました。

【4つの基本目標】令和4年度の主な施策

基本目標 1

「人と人が支え合い 誰もが幸せを感じるまち」

- ①子育て世代包括支援センターを開設
- ②オンライン(SNS)子育て相談の実施
- ③福祉エリアに地域福祉コーディネーターを統括する担当を配置
- ④児童発達支援センターの建築工事の着手



基本目標 2

「緑とともに暮らせる 快適で安全安心なまち」

- ①再生可能エネルギーの導入に向けた調査
- ②ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み
- ③自主清掃ボランティア袋の統一化
- ④避難所情報可視化サービスの向上



基本目標 3

「多様性を認め合い 人と文化が磨かれるまち」

- ①ホストタウン交流の充実(オーストリア・オーストラリア)
- ②学校施設の老朽化対策の継続(1中・8,3,6,4,5小)
- ③教育環境の充実(トイレ改修の推進)
- ④青少年のインターネットの利用把握や依存予防の実施



基本目標 4

「魅力あふれる うらおいと活力のあるまち」

- ①ユニバーサルデザインに対応した公共サインの整備に向けた取り組み
- ②分倍河原駅周辺の整備事業の推進(3次元データの作成)
- ③狭あい道路の早期解消に向け奨励金制度の積極的な取り組み
- ④空き店舗の家賃補助



3つの重点プロジェクト

地域でつながり安心して暮らせるまちづくり

- 1 危機管理対策の推進
- 2 地域交流と支え合いのコミュニティづくり
- 3 暮らしに関わる施設の安全対策の推進

未来を担うひとを育むまちづくり

- 1 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の充実
- 2 子供の個性に応じた支援の充実
- 3 魅力ある学校づくりの推進

活気に満ちた交流が盛んなまちづくり

- 1 中心市街地における魅力あふれる空間の創出
- 2 活力生み出す拠点の形成
- 3 地域資源をいかしたにぎわいの創出

府中市地域公共交通計画の策定に向けて

地域公共交通計画とは？

地域にとって望ましい地域旅客運送サービスのすがたを明らかにするマスタープランとしての役割を果たすものです。

令和2年度は日常の外出や公共交通に関して市民アンケートを実施しました。令和3年度ではバスなどの利用者アンケートやコミュニティバス利用実態調査もを行い分析を進めております。

今後においても、現状の公共交通の課題抽出や計画目標の検討などを行いながら計画案の作成を進め令和5年度の策定に向け取り組んでおります。



民間バス実証運行開始

永山駅から中河原駅、西府駅を経由し総合医療センターへ行くバスの実証運行が2022年の4月1日から開始されました。

実証運行は、朝のおおよそ7:00～8:00の片道のみとなりますが、利用者などの実態把握をしていくものと考えられます。利用者が増え実用性が求められれば実現していく可能性があると思われれます。実現することにより、バスアクセスの利便性の向上につながると期待しております。

